

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	1ペテロ 2:1-10
賛美	叫べ全地よ(PPT 9)
使徒信条	会衆一同
交誦文	50
賛美	主だけに(PPT 15)
メッセージ	いのちのために執り成せ(民数記 17:6-15 新共同訳)
日本を執り成す祈り	会衆一同
主の祈り	会衆一同
Ⅱコリント13:11-13	パスター
報告	

震災にある日本のための祈り

今、実際的な助けを必要としている人達に、一刻も早く助けが備えられるように。上に立てられている権威に良き知恵が与えられ、正しい判断によって混乱なく指示を出しますように。

今、被災地で救助活動しておられる働き人達の手が守られ、滞りなく進められますように。分子の陽子・電子・中性子に至るまで、全宇宙の運行を全て支配し管理しておられる主・イエスの名によって、原発や地下プレートが、この国の人々に害する事を禁じます。

今、人を脅かしているあらゆる自然の活動に対し、地の深みから山々の頂に至る全地を統べ治めておられる主イエスの名によって、これ以上この国に害を及ぼす事を、禁じます。

人々を害為す邪悪な人的・霊的な存在には、自ら掘った墓穴に入るよう呪います。

陽子・電子・中性子から全宇宙の運行に至るまで、全て支配し管理しておられる、主イエスの名によって、日本を祝福します。アーメン。

祝福の御言葉(民数記 6:23-26)

以下の空欄に、次の言葉を入れて祈りましょう。

- ①今災害に遭っている人々
- ②今救助に当たっている人々
- ③原発で復旧活動している人々

主が\_\_\_\_\_を祝福し、\_\_\_\_\_を守られるように。  
 主が御顔を向けて\_\_\_\_\_を照らし、\_\_\_\_\_に恵みを与えられるように。  
 主が御顔を\_\_\_\_\_に向けて、\_\_\_\_\_に平安を賜るように。

私達の主・イエス様の名前によって。アーメン。

放射能について最悪の事態に備える事や、食料やガソリンの備蓄など、生物的な命を保つための警鐘は確かに大切だが、それだけに始終し、いたずらに不安を煽ったまま終わってしまうクリスチャン論客は多い。そして肝心の、霊的な命を保つための警鐘や、平安を保つための御言葉を流すキリスト者は実に少ない。

**今、全ての聖徒達に喚起したい事は、持ち場を離れず、立つべき所に踏み留まり、戦う事である。**

「持ち場」とは地域的な場所の事ではなく、霊的なポジション、すなわち、祭司として執り成し祈る立ち位置の事であり、「戦う」とはサタンと呪われた被造物に対し、信仰の籠った御言葉の剣を差し出す事である。

「放縦や深酒や生活の煩いで、心が鈍くならないように注意しなさい。さもないと、その日が不意に畏のようにあなたがたを襲うことになる。その日は、地の表のあらゆる所に住む人々すべてに襲いかかるからである。しかし、あなたがたは、起ころうとしているこれらすべてのことから逃れて、人の子の前に立つことができるように、いつも目を覚まして祈りなさい。」(ルカ 21:34-36)

私達は選ばれた民、王の系統を引く祭司、聖なる国民、神のものとなった民である。(1ペテロ 2:9)

霊的深酒に陥って、王族の祭司としての義務を忘れたり、貧しい者のために執り成す事を止めていないだろうか？王たる者には、酒を飲むことは相応しくない。

深酒は、没落した者、苦い思いを抱く者が、貧乏や労苦を忘れるためにする事であり(箴言 31:4-7) そのように酔っ払っている者の所に、ある日ドアが突然バンと開き主が乗り込んで来て、深く眠りこんでいたり、主にあるしもべ仲間を打ち叩いている所を見られるなら、主から厳しく追求されるのではなからうか。

現在、原発の危機や、戦争や地震、薬の利かない病など、四方八方に死の危機がある。

一つ確かな事は、人間、死ぬ時は死ぬ。

生物的な命のための備えをしたなら、あとは右往左往せず、霊的いのちの働きのために走り抜きたい。

しかしながら、**起こるべき全ての災いから逃れ、人の子の前に立つ事の出来る者は、確かにいる！**

それは「いつも目を覚まして祈っている」者(ルカ 21:36)、**主の言葉を忍耐して守り、イエス様の名を知らないとは言わない者である。(黙示録 3:8-12)**

「わたしたちは、生きるにすれば主のために生き、死ぬにすれば主のために死ぬのです。従って、生きるにしても、死ぬにしても、わたしたちは主のものです。」(ローマ 14:8)

私達が今為すべき務めは、アロンのように死者と生者との間に立ち、執り成す事である。

神の民イスラエルが、神の立てた指導者モーセとアロンに逆らって集結し、不平を言った時、主の怒りが出て、宿営の端から疫病が流行りだした。(民数記 17:6-15 新共同訳。口語訳・新改訳は 16:41-50)

その不平の内容は、自分勝手な礼拝を捧げようとしたコラの仲間達を「主の民」とし、その「主の民」が滅ぼされた事を不服とするものだった。

疫病が出たのは、言ってみれば民の手前勝手な罪の故、自業自得かもしれないが、アロンはどうしたか。

「アロンは、モーセが命じたように、火皿を取って集会の真中に走って行ったが、見よ、神罰はすでに民のうちに始まっていた。そこで彼は香をたいて、民の贖いをした。彼が死んだ者たちと生きている者たちとの間に立ったとき、神罰はやんだ。」

**我々王族の祭司は、アロンと同じように、滅んでいく人々の中へ走って行き、死んだ者たちと生きている者たちとの間に立ち、祈りの香を炊き、賛美の煙を登らせ、取り成しの祈りを捧げるべきである。**

彼らは主から「あなたがたはこの会衆から立ち去れ。」と言われた時、その言葉どおり立ち去らず、主にひれ伏し、この頑なな民と共に滅びてしまう危険を顧みず、走って行き、祭司としての贖いのわざを為した。

私達も、生きるにしても、死ぬにしても、いのちを救うために執り成すという、祭司のわざを為していきたい。

アロンのように、神と人との間に、生と死の狭間に立ち、命のために祈る皆さんでありますように。

イエス様の名前によって祝福します！

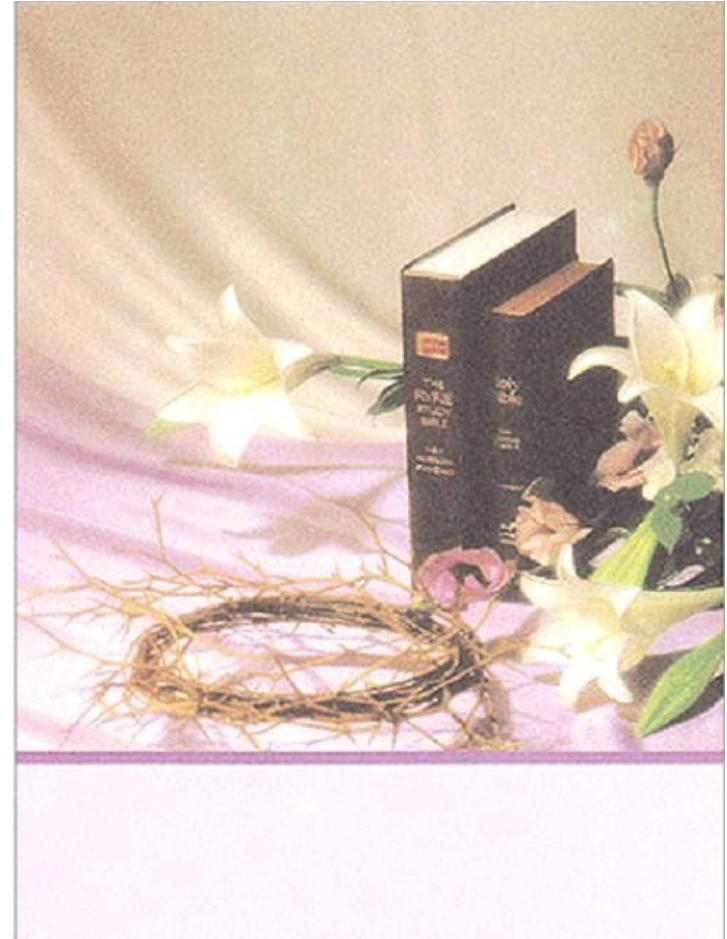
お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第2巻15号

2011年4月10日

# 横浜天声キリスト教会

## 1部礼拝 週報



### 集会案内

#### 日曜礼拝

1部	10:00
2部(韓国語のみ)	11:00
食事/フェローシップ	12:00～
3部(韓国語 日本語通訳あり)	14:00
聖書勉強会	15:00

#### 日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木	夜の祈祷会	21:00～
<b>水曜集会</b>		
1部		13:00～
2部		19:30～
<b>金曜徹夜祈祷会</b>		21:00～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番出口より徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト

